



強さ試験用標準物質証明書

401L

(普通ポルトランドセメント)

試験所	材齢	JIS R 5201:2015 による圧縮強さ (N/mm ²)		
		3日	7日	28日
1		29.6	42.8	59.4
2		31.5	44.9	60.8
3		30.6	43.6	59.9
4		29.7	41.4	56.8
5		30.2	43.0	59.5
6		28.9	41.4	57.1
7		30.7	43.0	59.4
8		30.3	42.7	58.8
9		30.1	43.4	59.5
	標準値 (平均)	30.2	42.9	59.0
	標準偏差	0.74	1.08	1.29

[共同試験に参加した試験所]

日鉄高炉セメント株式会社 品質保証部
株式会社トクヤマ 徳山製造所/南陽工場 セメント製造部
株式会社太平洋コンサルタント 品質試験部
宇部興産株式会社 建設資材カンパニー 技術開発研究所
デンカ株式会社 青海工場 セメント部
三菱マテリアル株式会社 セメント事業カンパニー 生産部 セメント研究所
住友大阪セメント株式会社 セメント・コンクリート研究所
一般社団法人セメント協会 研究所 セメント試験グループ
一般社団法人セメント協会 研究所 セメント品質保証グループ

2021年5月

一般社団法人 セメント協会
規格専門委員会

< お問い合わせ先 >

一般社団法人セメント協会 研究所 セメント品質保証グループ
〒114-0003 東京都北区豊島4-17-33
電話 03-3914-2694 FAX 03-3914-2690

参考

[材齢 1 日および 2 日]

試験所	材齢	JIS R 5201:2015 による圧縮強さ (N/mm ²)	
		1 日	2 日
1		13.5	24.2
2		14.7	25.0
3		14.0	24.5
4		15.0	23.5
5		13.2	24.3
6		15.3	24.0
7		14.8	25.1
8		14.2	24.3
9		14.6	24.6
平均値		14.4	24.4
標準偏差		0.70	0.49

[均質性]

約 2800kg の普通ポルトランドセメントを混合後、本標準物質を作製した。試料の均質性確認のため、無作為に 10 試料(箱)を採取し、一試験所において、それぞれにつき材齢 28 日の圧縮強さを併行条件にて 3 回繰り返し測定し、10×3 の一元配置の分散分析から F 検定により判定を行った。その結果、信頼度 95%において試料間に有意な差は認められず、試料は均質とみなされた。

(単位 : N/mm²)

繰返し	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	58.9	59.1	59.3	59.7	58.7	59.9	59.8	59.2	59.1	59.1
2	59.0	58.2	58.8	58.7	58.3	58.9	59.4	59.0	58.6	58.7
3	58.6	58.3	59.2	59.3	58.0	59.3	58.9	60.3	59.3	59.1

(試験 : 一般社団法人セメント協会 研究所)

[共同試験の概要]

本標準物質の標準値は 9 試験所参加の共同試験を実施して定めた。

各試験所はすべての材齢について 1 試料×1 測定を行った。そして、その結果の平均として標準値を定めた。

以上